

**Monthly Repo. ならやま**

八木 順一

**5月26日(金) 振り替え活動 晴れ 40名+2名**

サイトが緑陰広場に移る。打ち合わせでは、総会の報告や、朝日親子自然環境教室についての連絡が主なものになり、各Gも、このイベントに向けての準備などの活動で大忙し。里山Gは第2駐車場の古木の処理やイベント用の工作準備、エコGは豆の収穫やナスビなどの支柱立て、景観Gは自転車道やイベント会場の草刈り、そしてパトGは鳥観の丘の竹処理に取り組む。また、ビオ班は池の周りの草刈りや木道の整備、その他花班はヒマワリの種まき、果樹クラブはグミやブルーベリーの網掛けにも汗を流す。

**5月28日(日) イベント 晴れ 24名+74名**

朝日親子自然環境教室実施。参加者は4班に分かれ、里山ではシイタケのほだ木伏せと立ち木(ソヨゴ)伐採作業。里地では農事体験とビオトープ活動を行う。農事体験活動はサツマイモの植え付けおよびソラマメの収穫、ビオトープ活動は水生生物掬いを行うが、いずれも最初のうちは道具なども手になじまず、戸惑う姿が見られる。が、しばらく時間が経つと、興味が増し、積極的に取り組む。いずれも体験活動が少ない故か。また、最後には「里山の大切さとその保護・整備」と題した分かりやすい具体的なお話を聞く。

**6月1(木) 活動 晴れ 63名+5名**

協働作業は今月も松林の土かき。グループミーティングも行われる。打ち合わせでは総理大臣賞受賞記念祝賀会実施の件などの連絡が行われる。里山Gは第2駐車場入り口の道路の拡幅工事、エコGは野菜



の収穫やキュウリなどの棚作り、そして景観GはBC付近の草刈りに取り組む。その他、ビオ班は水生生物調査、花班は花の移植や草取り、そしてパトGは4コースパトの他、観察路の整備に取り組んだほか、果樹クラブは果樹のネット掛けを行った。

**6月8日(木) 活動 曇り 72名+24名**

梅雨に入り、佐保台小児童と会員合同の田植えが行われる。今年も19名の児童が参加し、TV局も取材に。今回で10回目だ。最初は「気持ち



が悪い。」などとぐずっていた子どもたちも、終了するころにはニコニコ顔。よほど楽しか

ったのか、「もう一回したい」と言う言葉も聞こえる。また、第2駐車場への入り口の拡幅工事も、ほぼ完成。里山Gは自然林の遊歩道の枯れ木伐倒、エコGは田植えのほかサツマイモ畑の草取り、そして景観Gは彩りの森などの草刈りを行う。また、ビオ班は池の整備、花班はアジサイの移植、そしてパトGは観察路の草刈りのほか、駐車場入り口の土嚢積みを行い、快適な気候の中での作業をこなす。

**6月15日(木) 活動 晴れ 69名+7名**

晴れで気温は高かったが、湿度が低く、しのぎやすい一日で、作業がはかどった。ビオ班には、近大から学生が来て、貝の養殖をめざし新しい池の計画が練られ、午後は生物調査を行う。里山GはBC入口付近の枯損木の伐採、観察路の枯損木の伐採、第2駐車場導入路の拡幅、薪割りを行う。エコGはジャガイモの収穫、エンドウ豆畑の跡地へ三度豆の植え付け、ネギの植え付け、西瓜畑へのカラス避けネット張りをした。花班はアダプトプログラムでポチュラカの植え付け、除草、水やり、そして景観Gは実りの森の除草を行い、ソバ畑を全て刈り取る。パトGは、4コースの点検、丸太階段の補修、観察路倒木処理を行う。